

入場無料
どなたでもご参加
いただけます

温度生物学の展開



- 会期：2018年2月11日（日）14:00-17:00
- 会場：東京大学大学院薬学系研究科・講堂（東京都文京区本郷7-3-1）
- 主催：文部科学省新学術領域研究「温度生物学」（代表：富永真琴）

■ 講演者（敬称略・発表予定順）

Chun-Hsiang Tan (Kaohsiung Medical University)

“The TRPM2 ion channel is required for sensitivity to warmth.”

深田 吉孝（東京大学大学院理学系研究科）

“温度などの環境シグナルに応答する体内時計と時計タンパク質”

梅田 真郷（京都大学大学院工学研究科）

“昆虫の体温調節とエネルギー代謝”

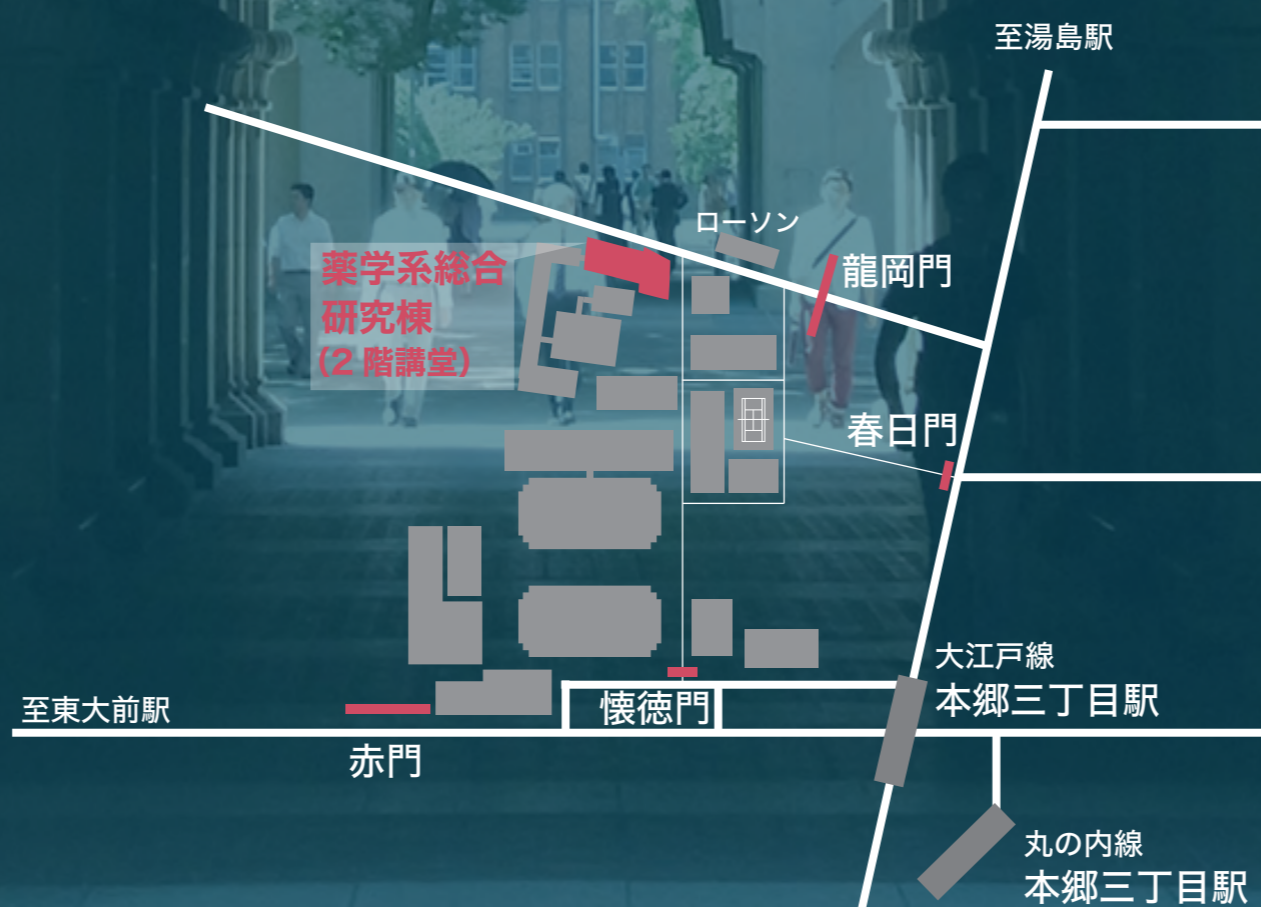
小山 隆太（東京大学大学院薬学系研究科）

“マイクログリアによる脳内温度情報の感知と神経回路再編成”

南 雅文（北海道大学大学院薬学研究院）

“不快情動生成の神経機構”

■ アクセス



温度生物学

- オーガナイザー 富永真琴
- 世話人 今本尚子・岡部弘基

■ 事務局（問合せ先）：

東京大学大学院薬学系研究科 生体分析化学教室 Tel: 03-5841-4761 | okabe@mol.f.u-tokyo.ac.jp

<http://www.nips.ac.jp/thermalbio/index.html>